

2016年度（平成28年度）
「福山市子ども・子育て支援事業計画」の実施状況

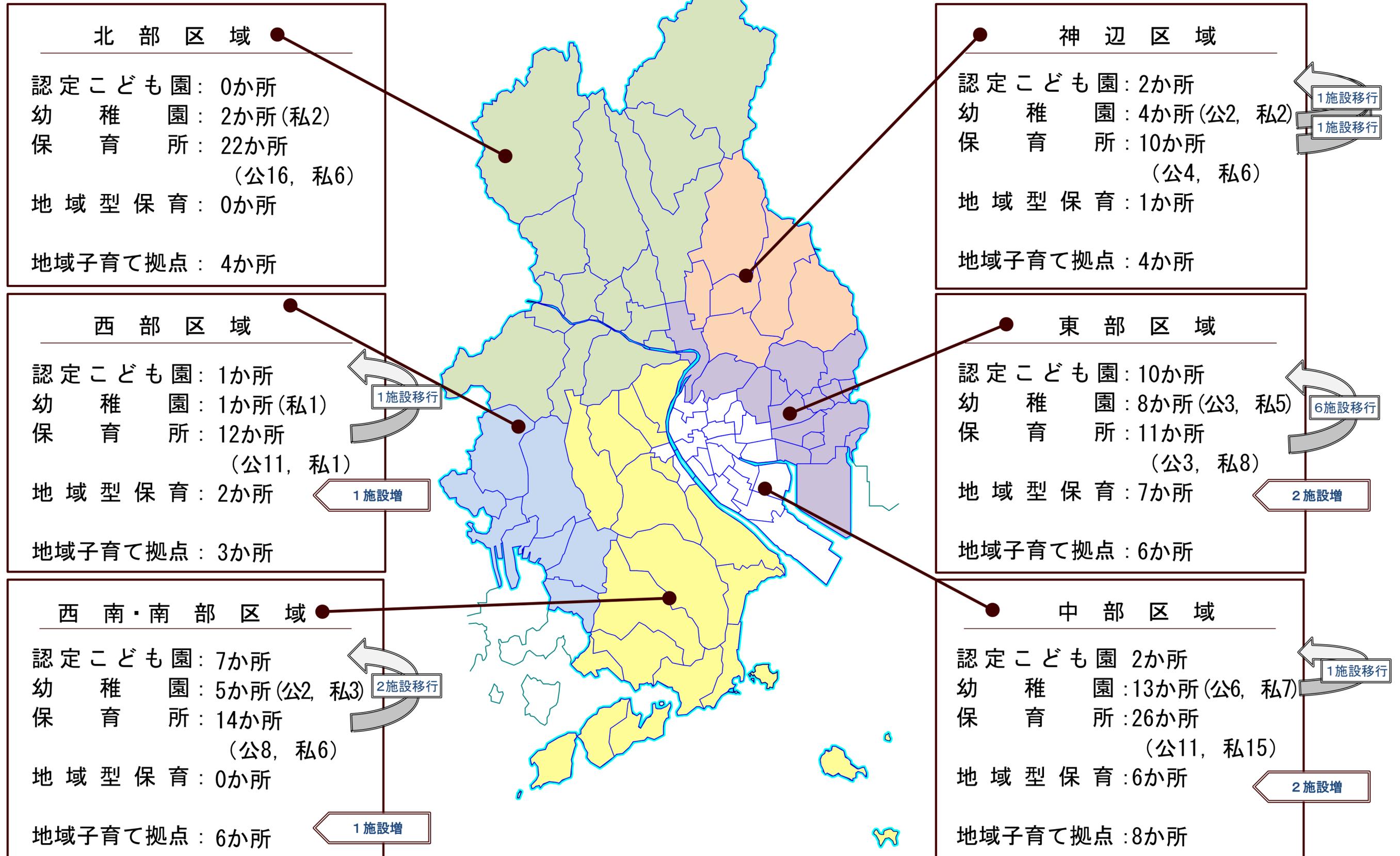
計画期間：2015年度（平成27年度）～2019年度（平成31年度）

- ・教育・保育の量の見込みと確保方策について
- ・地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策について

教育・保育の量の見込みと確保方策について

2017年（平成29年）4月1日現在

○区域別の子育て支援サービスの状況



1号認定+幼児期の学校教育の利用希望が強い児童（認定こども園・幼稚園）

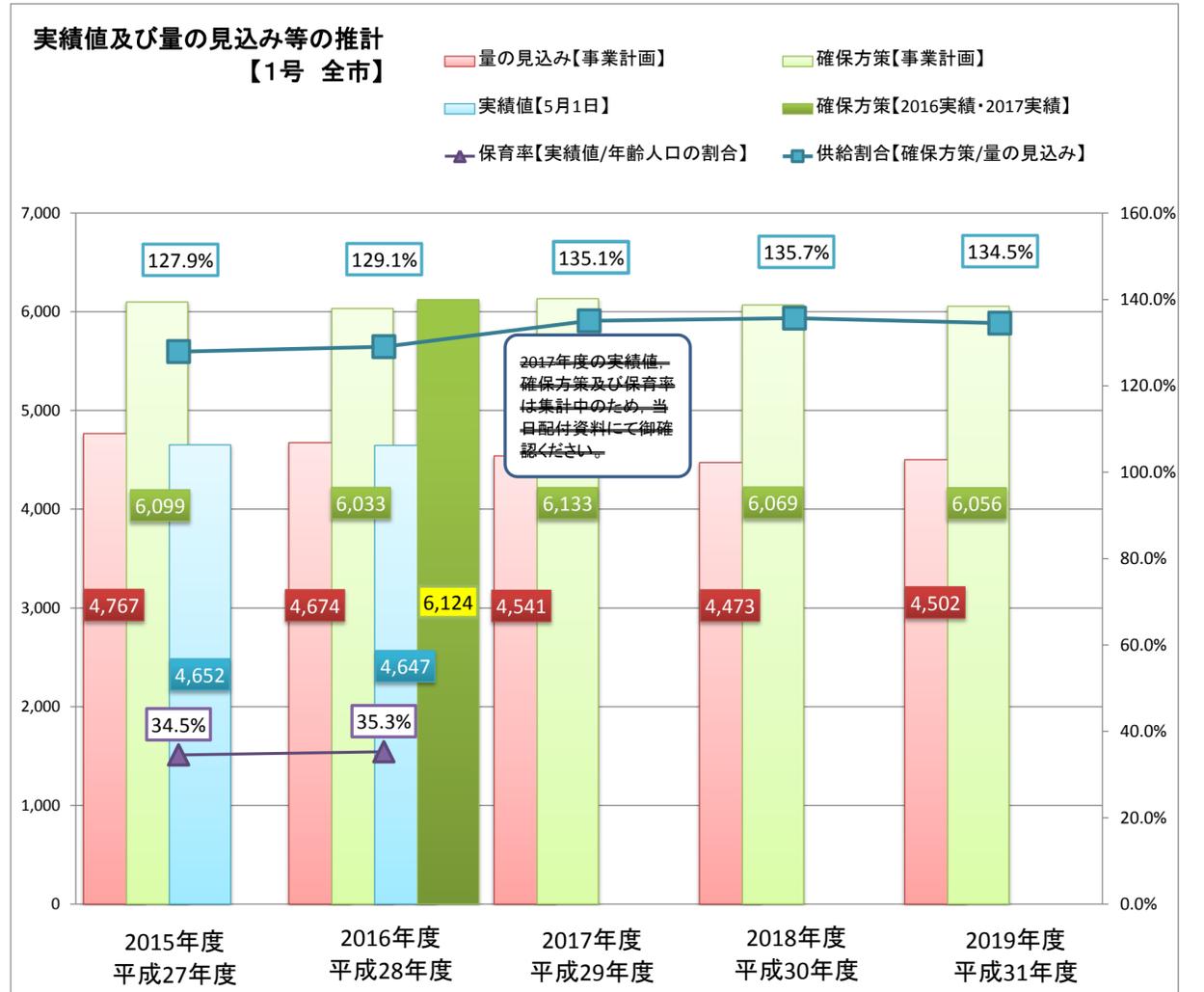
(単位：人)

○量の見込み

区分	2016年度 事業計画 (A)	2016年度 実績値 (B)	計画値との差 (B) - (A)	2017年度 事業計画 (C)
3～5歳人口	13,365	13,173	△ 192	13,185
1号認定	利用量 4,584	4,647	△ 27	4,451
幼児期の学校教育の利用 希望が強い児童				
他市町の子ども	府中市	(他市町の子どもを含む)		府中市
	尾道市			尾道市
	井原市			井原市
	笠岡市			笠岡市
合計	4,674	4,647	△ 27	4,541

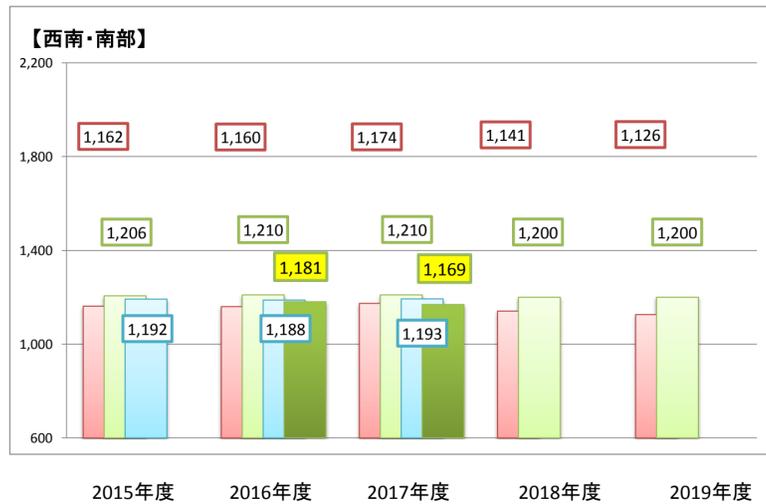
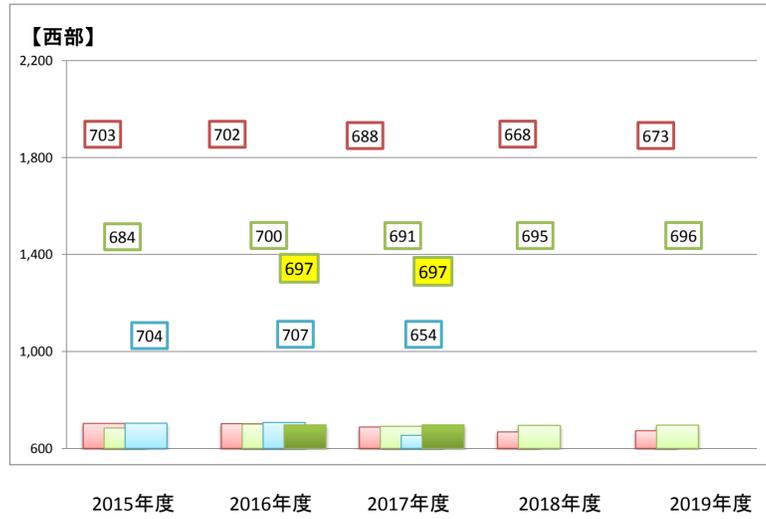
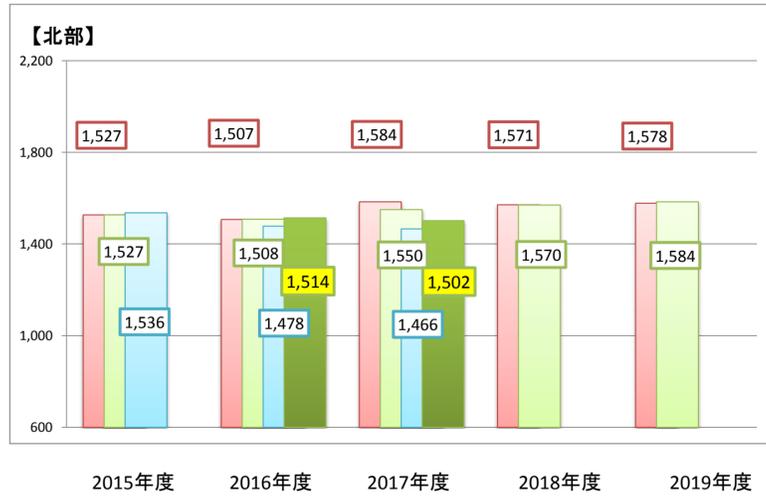
○確保方策

区分	2016年度 事業計画 (A)	2016年度 実績値 (B)	計画値との差 (B) - (A)	2017年度 事業計画 (C)
特定教育・保育施設 (確認を受ける施設)	2,483	1,664	△ 819	3,173
確認を受けない幼稚園	3,520	4,460	940	2,930
他市町の幼稚園	尾道市 30	30	0	尾道市 30
合計	6,033	6,154	121	6,133



●実績値比較

区分	利用量 (a)	確保方策 (b)	差 (b) - (a)
特定教育・保育施設 (確認を受ける施設)	1,153	1,664	511
確認を受けない幼稚園	3,494	4,490	996
実績値 合計	4,647	6,154	1,507



○量の見込み

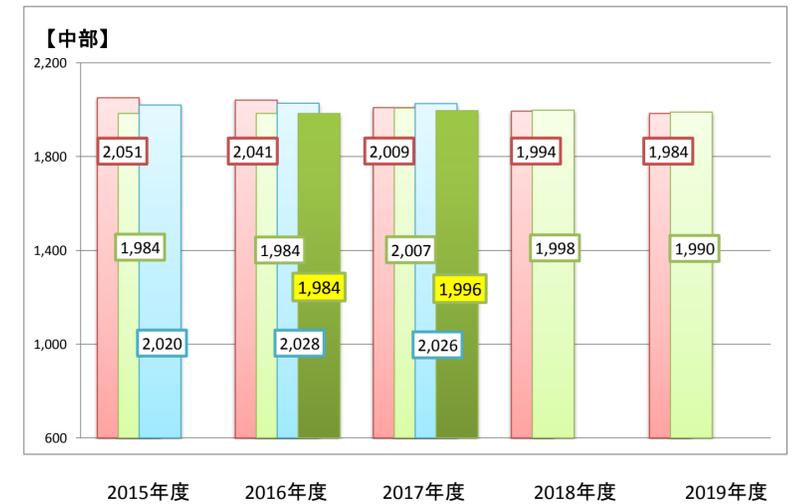
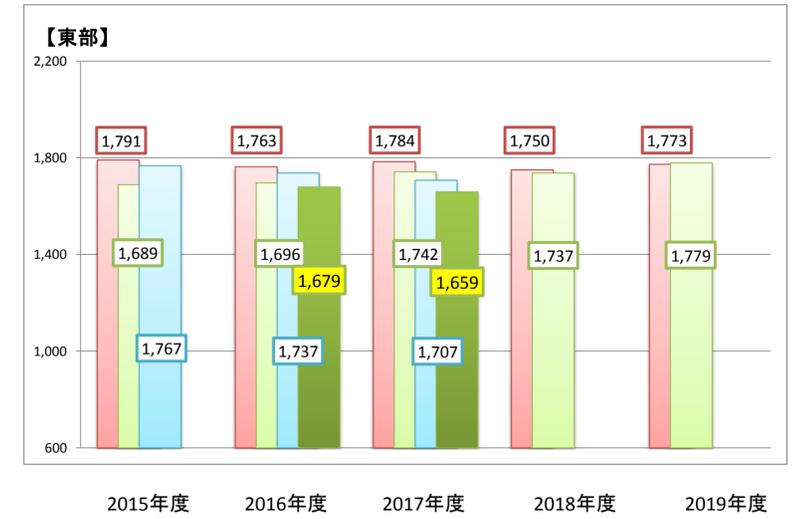
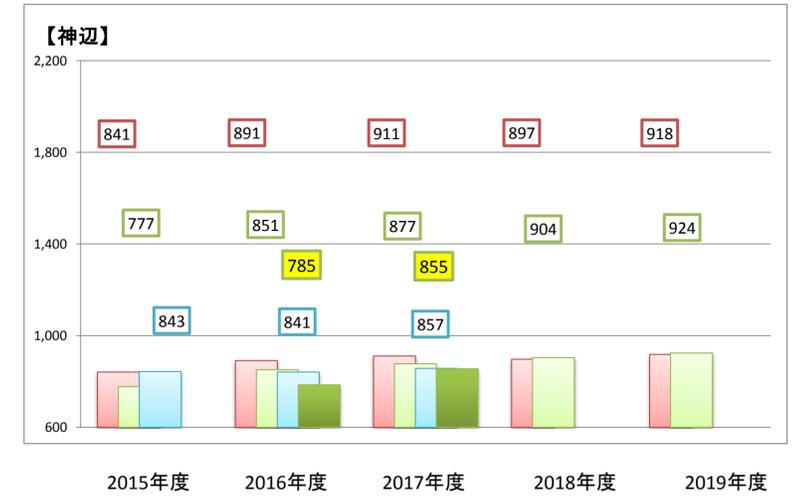
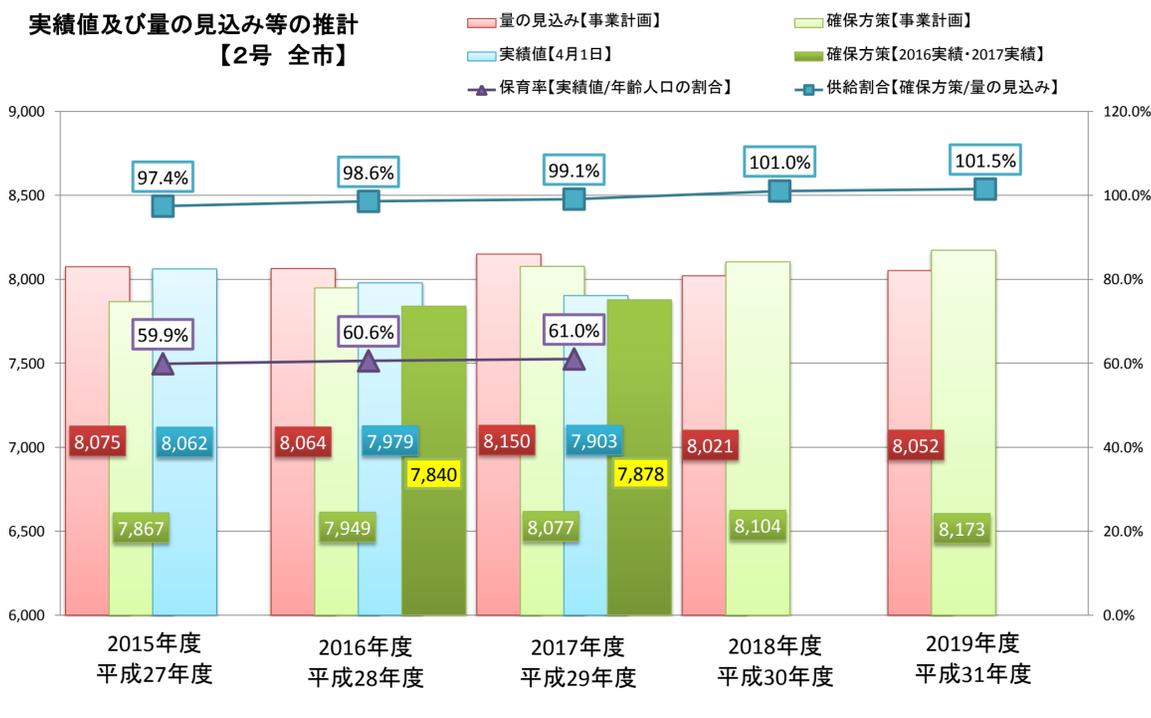
区分	2016年度事業計画(A)	2016年度実績値(B)	計画値との差(B-A)	2017年度事業計画(C)
3～5歳人口	13,365	13,173	△192	13,185
東部	1,763	1,737	△26	1,784
中部	2,041	2,028	△13	2,009
北部	1,507	1,478	△29	1,584
神辺	891	841	△50	911
西南・南部	1,160	1,188	28	1,174
西部	702	707	5	688
利用量合計	8,064	7,979	△85	8,150

○確保方策

区分	2016年度事業計画(A)	2016年度実績値(B)	計画値との差(B-A)	2017年度事業計画(C)
特定教育・保育施設	7,949	7,840	△109	8,077
東部	1,696	1,679	△17	1,742
中部	1,984	1,984	0	2,007
北部	1,508	1,514	6	1,550
神辺	851	785	△66	877
西南・南部	1,210	1,181	△29	1,210
西部	700	697	△3	691
合計	7,949	7,840	△109	8,077

●実績値比較

区分	利用量(a)	確保方策(b)	差(b)-(a)
実績値	7,979	7,840	△139



3号認定【0歳】（認定こども園・保育所・地域型保育事業）

（単位：人）

※ 当該年度の3月1日の0歳児入所児童数に100/120を乗じた数値

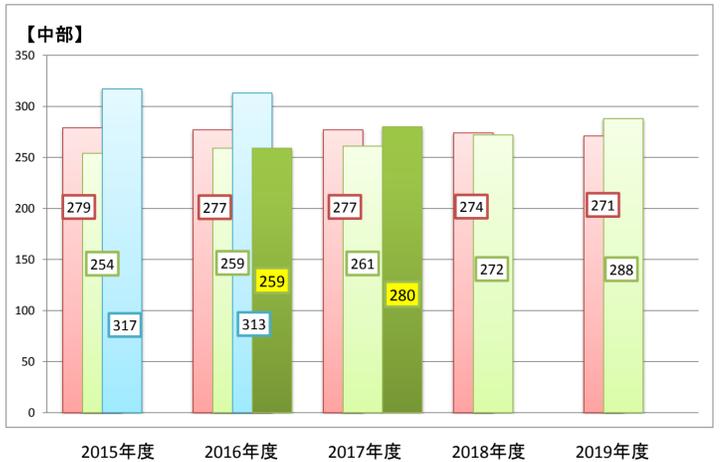
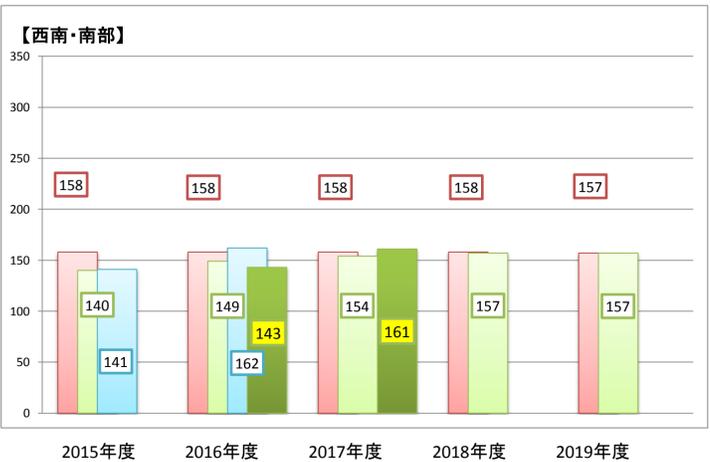
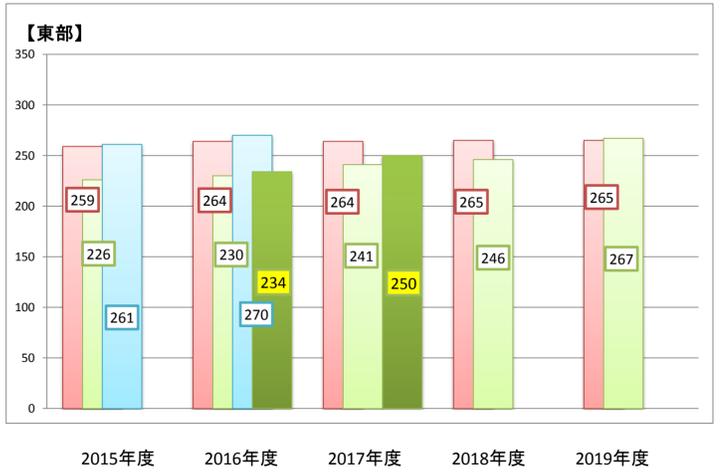
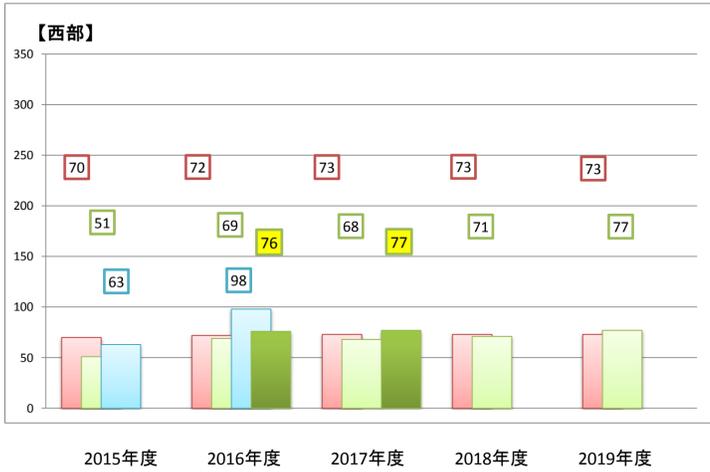
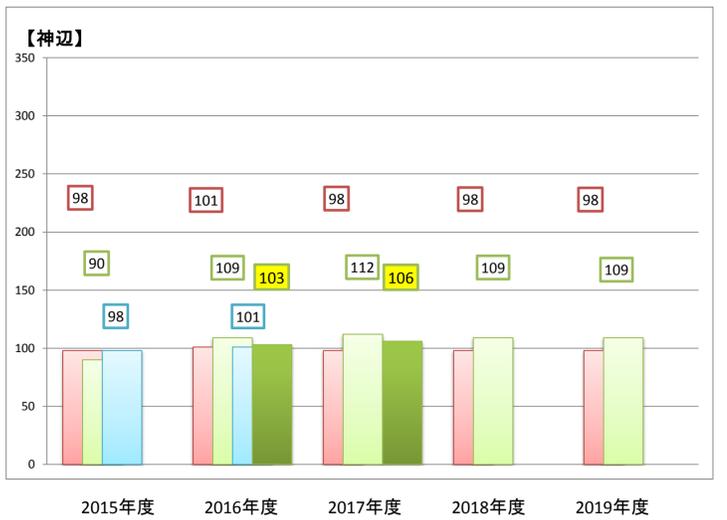
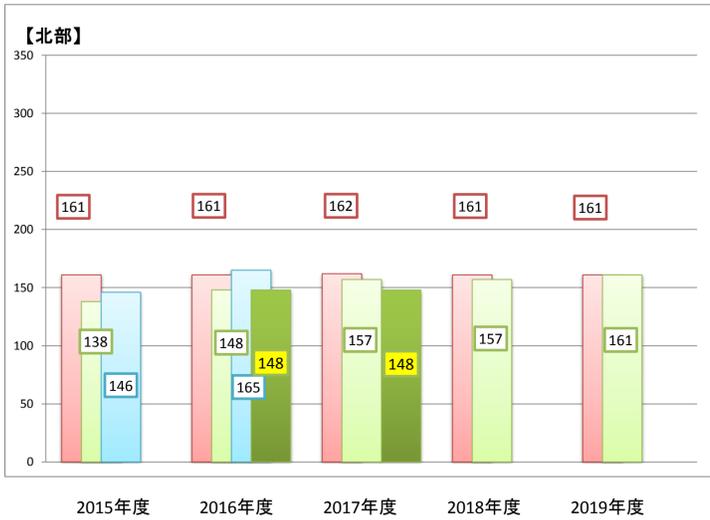
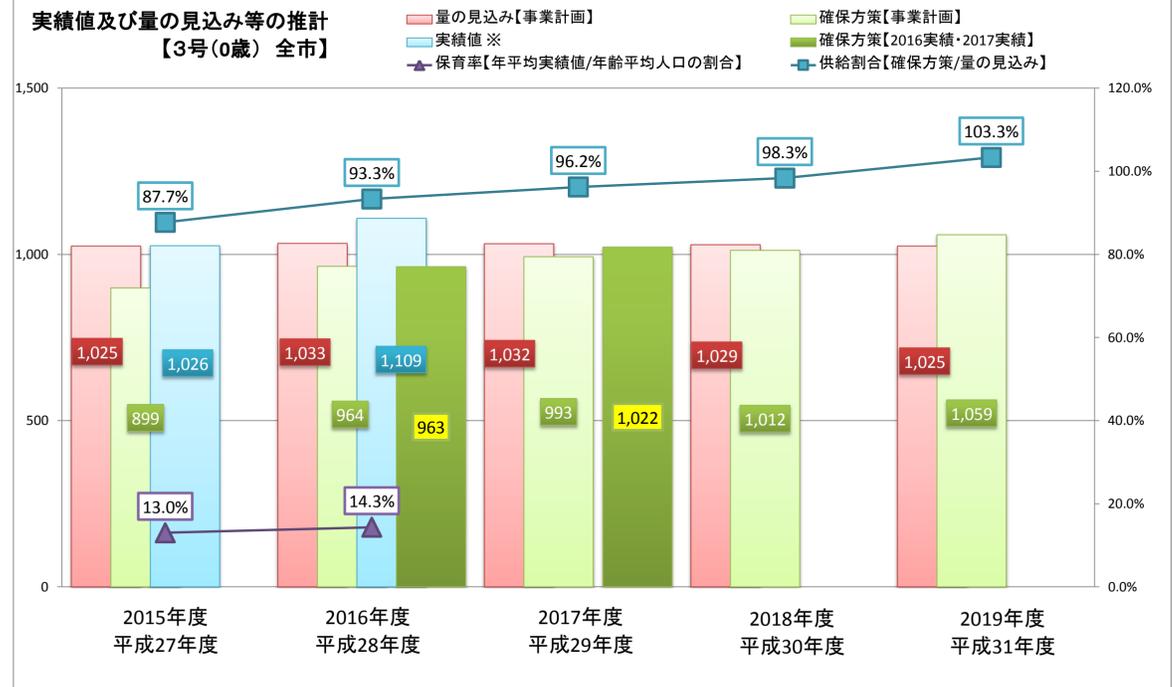
〇量の見込み ※

区分	2016年度 事業計画 (A)	2016年度 実績値 (B)	計画値との差 (B) - (A)	2017年度 事業計画 (C)
0歳人口	4,240	4,134【4月1日】 6,063【年平均】	-	4,225
利用量	1,033	1,109	76	1,032
東部	264	270	6	264
中部	277	313	36	277
北部	161	165	4	162
神辺	101	101	0	98
西南・南部	158	162	4	158
西部	72	98	26	73
利用量合計	1,033	1,109	76	1,032
〇確保方策				
特定教育・保育施設	955	940	△ 15	990
東部	226	225	△ 1	240
中部	257	252	△ 5	259
北部	148	148	0	157
神辺	106	100	△ 6	112
西南・南部	149	143	△ 6	154
西部	69	72	3	68
特定地域型保育事業	9	23	14	3
東部	4	9	5	1
中部	2	7	5	2
北部	0	0	0	0
神辺	3	3	0	0
西南・南部	0	0	0	0
西部	0	4	4	0
合計	964	963	△ 1	993

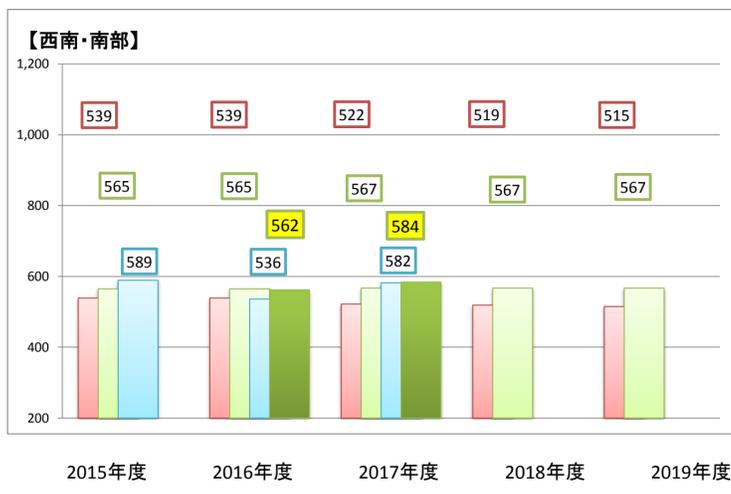
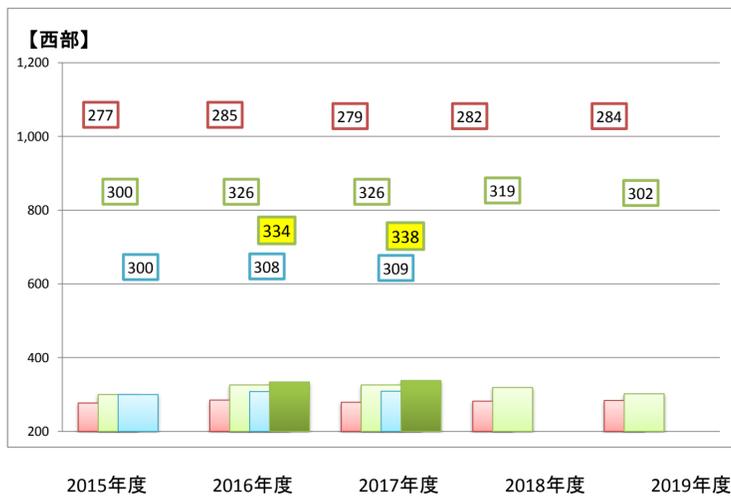
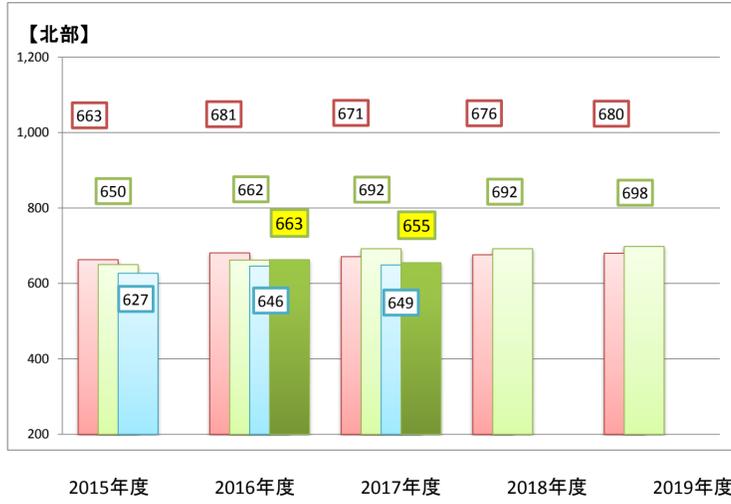
●実績値比較

区分	利用量 (a)	確保方策 (b)	差 (b) - (a)
実績値	1,109	963	△ 146

実績値及び量の見込み等の推計
【3号(0歳) 全市】



6154



○量の見込み

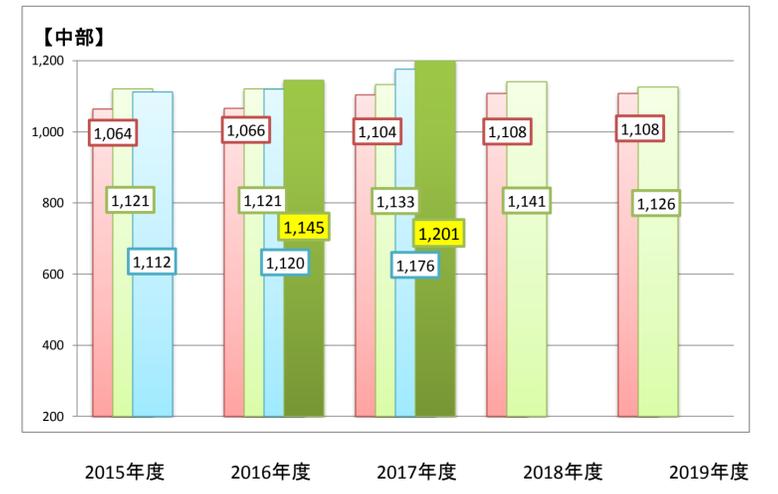
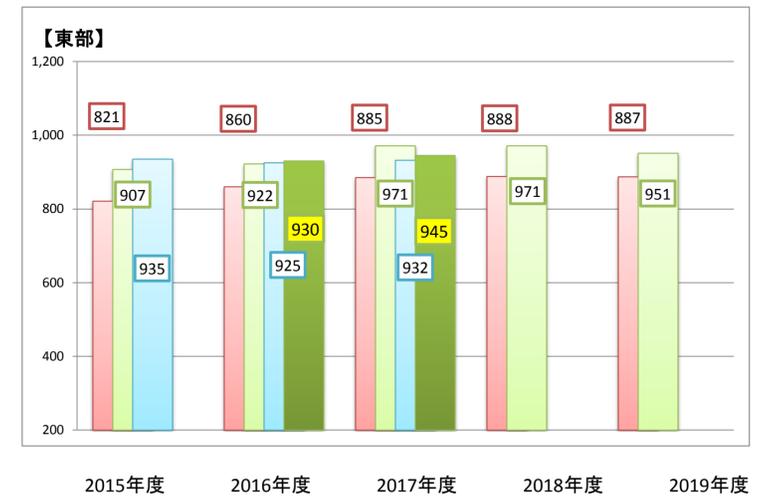
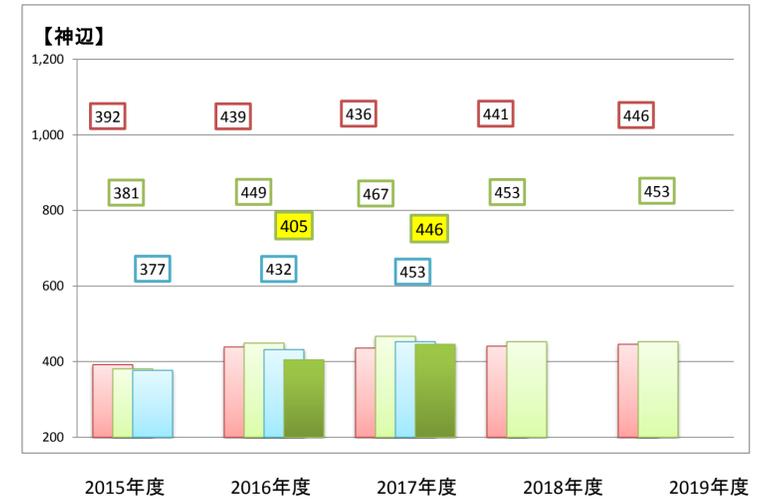
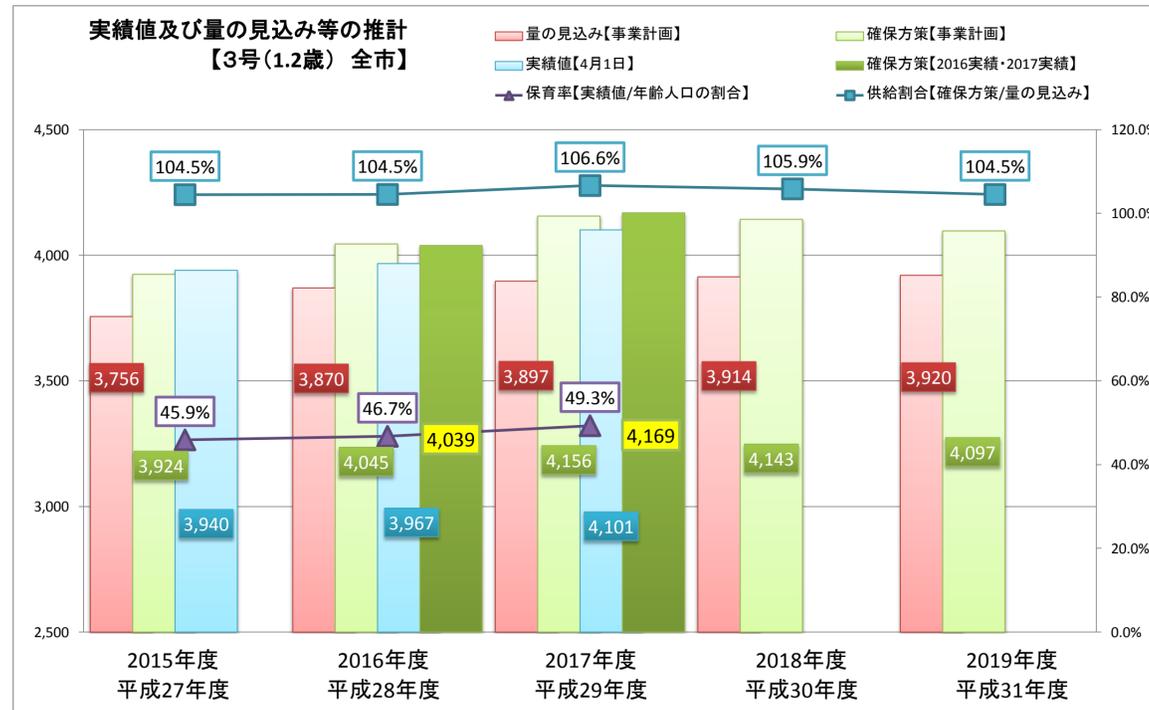
区分	2016年度 事業計画 (A)	2016年度 実績値 (B)	計画値との差 (B) - (A)	2017年度 事業計画 (C)
1・2歳人口	8,707	8,486	△ 221	8,647
東部	860	925	65	885
中部	1,066	1,120	54	1,104
北部	681	646	△ 35	671
神辺	439	432	△ 7	436
西南・南部	539	536	△ 3	522
西部	285	308	23	279
利用量合計	3,870	3,967	97	3,897

○確保方策

区分	2016年度 事業計画 (A)	2016年度 実績値 (B)	計画値との差 (B) - (A)	2017年度 事業計画 (C)
特定教育・保育施設	3,985	3,942	△ 43	4,126
東部	883	883	0	947
中部	1,115	1,115	0	1,127
北部	662	663	1	692
神辺	434	393	△ 41	467
西南・南部	565	562	△ 3	567
西部	326	326	0	326
特定地域型保育事業	60	97	37	30
東部	39	47	8	24
中部	6	30	24	6
北部	0	0	0	0
神辺	15	12	△ 3	0
西南・南部	0	0	0	0
西部	0	8	8	0
合計	4,045	4,039	△ 6	4,156

●実績値比較

区分	利用量 (a)	確保方策 (b)	差 (b) - (a)
実績値	3,967	4,039	72



地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策について

計画 番号	事業名	2016年度 事業計画	2016年度実績		2017年度 事業計画	次世代育成支援対策 推進行動計画 【施策の体系】			
			実績内容	実績値					
①	利用者支援事業	量の見込み	●子育て家庭に必要な情報提供を行うとともに、円滑に施設等利用できるように助言等を行う。 関係機関とネットワークを構築し、連絡調整を行う。 ●実施か所 3か所 ・ふくやま子育て応援センター ・蔵王保育所 ・柳津保育所	実績値	量の見込み	1- (1) -⑦			
		実施か所数 (か所)		18	実施か所数 (か所)		18		
		確保方策		実施か所数 (か所)	6		確保方策	実施か所数 (か所)	10
②	地域子育て支援拠点事業	量の見込み	●「キッズコム」や地域の拠点保育所が連携し、家庭で子どもを保育している保護者とその子どもを対象に、遊び場の提供、相談・援助、子育て情報の提供、子育て講座を実施した。また、家庭訪問を行い、気軽に相談できる体制を図った。 ●実施か所 30か所 ・一般型 6~7日型 公立 (キッズコム) 1か所 私立 (いくたす) 1か所 5日型 公立 6か所 私立 4か所 3~4日型 私立 18か所	実績値	量の見込み	1- (1) -②			
		利用量 (人日/年)		250,278	実施か所数 (か所)		30	利用量 (人日/年)	249,480
		確保方策		【参考】提供可能量	225,000		確保方策	【参考】提供可能量	232,500
③	妊婦健康診査	量の見込み	●妊婦一般健康診査及び検査受診票を2007年度は1回の妊娠につき2枚交付し、2008年度は5枚交付した。2009年度からは、受診票を補助券方式に変更し実施しており、内訳は、1回の妊娠につき、妊婦一般健康診査補助券14枚、妊婦一般健康診査検査券1枚、子宮頸がん検診受診券1枚を交付した。2011年度からは、上記に加えて検査券にHTLV-1検査を追加、クラミジア検査受診券1枚を交付した。 ●受診件数 48,466件	実績値	量の見込み	2- (1) -③			
		対象人数 (人)		4,606	延受診件数 (件)		48,466	対象人数 (人)	4,590
		健診回数 (回)		11.6	延受診件数 (件)		53,430	健診回数 (回)	11.6
④	こんにちは赤ちゃん訪問事業 (乳児家庭全戸訪問事業)	量の見込み	●2008年度から実施しており、2016年度は、訪問対象3,933件に対し、訪問実績は3,676件 (93.5%)となった。 [内訳: キラキラサポーター(子育て支援ボランティア)1,079件、育児家庭訪問員1,095件、保健師1,502件] ●訪問時には「子育て安心ファイル」により、乳児健康相談などの日程や予防接種の受け方、相談窓口の紹介を行うとともに、赤ちゃんの絵本の紹介や「あかちゃんといっしょのおはなし会」などの情報提供をした。	実績値	量の見込み	2- (1) -⑥			
		訪問件数 (件)		4,240	訪問件数 (件)		3,676	訪問件数 (件)	4,225
		確保方策		訪問件数 (件)	4,240		確保方策	訪問件数 (件)	4,225
⑤	育児支援家庭訪問事業 (養育支援訪問事業)	量の見込み	●2005年度から、育児家庭訪問員(保健師、助産師、保育士などの有資格者)が訪問し、育児支援するとともに、要支援家庭については学区担当保健師と連携した。 ●2009年度からは、こんにちは赤ちゃん訪問事業などで、育児支援が特に必要と判断した家庭を訪問し、育児などに関する指導・助言などを行うことにより、家庭における適切な養育ができるように支援した。 ●訪問指導件数 98件	実績値	量の見込み	2- (1) -⑦			
		訪問件数 (件)		91	訪問件数 (件)		98	訪問件数 (件)	90
		確保方策		訪問件数 (件)	91		確保方策	訪問件数 (件)	90

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策について

計画番号	事業名	2016年度事業計画	2016年度実績		2017年度事業計画	次世代育成支援対策推進行動計画【施策の体系】			
			実績内容	実績値					
⑥	子育て短期支援事業（ショートステイ）	量の見込み	●実施か所 2か所 ・福山乳児院（2歳未満） ・こぶしヶ丘（2歳以上） ●利用状況 ・福山乳児院 2人 8日 ・こぶしヶ丘 7人 46日	実績値	量の見込み	1- (1) -④			
		利用量（人日/年）		79	実施か所数（か所）		2	利用量（人日/年）	79
		確保方策		実績値	確保方策				
		利用量（人日/年）		79	利用量（人日/年）		54	利用量（人日/年）	79
⑦	ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）	量の見込み	●援助の希望にできるだけ応じ相互援助活動がスムーズにいくように努めた。 ●延べ件数 1,735件（2017年3月末） 前年度 1,704件 主な活動は、学童の迎え、習い事等援助、帰宅後の預かり ●2017年3月末会員数（）内は、2016年3月末 依頼会員 593人（623人） 協力会員 159人（161人） 両方会員 75人（85人） ●援助内容の変化がみられ、それに対応する協力・両方会員の新規会員が少ないため、協力会員確保が課題となっている。	実績値	量の見込み	1- (1) -③			
		【低学年】利用量（延人/年）		2,850	【低学年】利用量（延人/年）		628	【低学年】利用量（延人/年）	2,850
		【高学年】利用量（延人/年）		280	【高学年】利用量（延人/年）		199	【高学年】利用量（延人/年）	257
		確保方策			確保方策			確保方策	
		【低学年】利用量（延人/年）	2,850		【低学年】利用量（延人/年）	2,850			
		【高学年】利用量（延人/年）	280		【高学年】利用量（延人/年）	257			
⑧	一時預かり事業（幼稚園における在園児を対象とした一時預かり） 【1号認定による利用】 【幼児期の学校教育の利用希望が強い児童による利用】	量の見込み	●家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において、認定こども園、幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保育を行う事業です。なお、幼稚園の一時預かり事業は、幼稚園在園児を対象に預かりを行い、保育所等の一時預かり事業は、保育所等を利用していない乳幼児の預かりを行います。 ●実施か所 25か所 ・公立幼稚園 13か所 ・私立幼稚園 2か所 ・私立認定こども園 10か所	実績値	量の見込み	1- (2) -①			
		利用量（延人/年）		40,644	利用量（延人/年）		46,280	利用量（延人/年）	39,547
		確保方策			確保方策			確保方策	
		利用量（延人/年）		40,644	利用量（延人/年）		39,547	利用量（延人/年）	39,547
⑧	一時預かり事業（幼稚園における在園児を対象とした一時預かり以外）	量の見込み	●保育所による一時預かり ○保育所未入所児童の保護者の子育てを支援した。 ○実施か所 67か所 ・保育所（公立） 52か所 ・保育所（私立） 11か所 ・認定こども園（私立） 4か所 ・いくたす 1か所 ●ファミリー・サポート・センター事業（就学前） ○延べ件数 1,735件（2017年3月末） 前年度 1,704件 就学前子どもの利用 908件 ○主な活動は、学童の迎え、習い事等援助、帰宅後の預かり ●トワイライトステイ事業 ○実施か所 2か所 福山乳児院（2歳未満） 0人 0日 こぶしヶ丘（2歳以上） 0人 0日	実績値	量の見込み	1- (2) -①			
		利用量（延人/年）		45,989	利用量（延人/年）		37,377	利用量（延人/年）	46,155
		確保方策			ファミリー・サポート・センター事業（就学前）（延人/年）		908	ファミリー・サポート・センター事業（就学前）（延人/年）	1,011
		保育所による一時預かり（延人/年）		44,976	トワイライトステイ事業（延人/年）		0	トワイライトステイ事業（延人/年）	2
		ファミリー・サポート・センター事業（就学前）（延人/年）	1,011						
		トワイライトステイ事業（延人/年）	2						
⑨	延長保育事業（時間外保育事業）	量の見込み	●実施か所 115か所 ・保育所（公立） 54か所 ・保育所（私立） 51か所 ・認定こども園（私立） 10所	実績値	量の見込み	1- (2) -①			
		利用量（人/年）		6,296	利用量（人/年）		7,385	利用量（人/年）	6,253
		確保方策		確保方策					
		利用量（人/年）		6,296			利用量（人/年）	6,253	

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策について

計画 番号	事業名	2016年度 事業計画	2016年度実績		2017年度 事業計画	次世代育成支援対策 推進行動計画 【施策の体系】
			実績内容	実績値		
⑩	病児保育事業	量の見込み	●医療機関 4か所 ・橋高クリニック ・いぶき小児科 ・福山市民病院 ・おひさまこどもクリニック	実績値	量の見込み	1- (2) -①
		利用量 (延人/年) 4,516		利用量 (延人/年) 1,670	利用量 (延人/年) 4,474	
		確保方策			確保方策	
		利用量 (延人/年) 5,500			利用量 (延人/年) 7,000	
⑪	放課後児童クラブ事業 (放課後児童健全育成事業)	量の見込み	●対象は市内の小学校1~3年生(特別支援学級在籍などの児童は6年生まで)に在学する児童であって保護者が就労などにより昼間家庭にいない児童 ●開設時間 ・学期中 月~金曜日 下校時~18:00 土曜日 8:30~17:00 ・長期休業中 月~金曜日 8:30~18:00 土曜日 8:30~17:00 ※2016年1月より土曜日の開設時間を17時まで延長	実績値	量の見込み	1- (1) -⑤
		【低学年】利用量 (人) 4,227		【低学年】利用量 (人) 4,665	【低学年】利用量 (人) 4,286	
		【高学年】利用量 (人) 758		【高学年】利用量 (人) 55	【高学年】利用量 (人) 762	
		確保方策			確保方策	
		【低学年】利用量 (人) 4,227			【低学年】利用量 (人) 4,286	
		【高学年】利用量 (人) 758			【高学年】利用量 (人) 762	